



ライフスキル教育ワークショップ in 北九州 2019

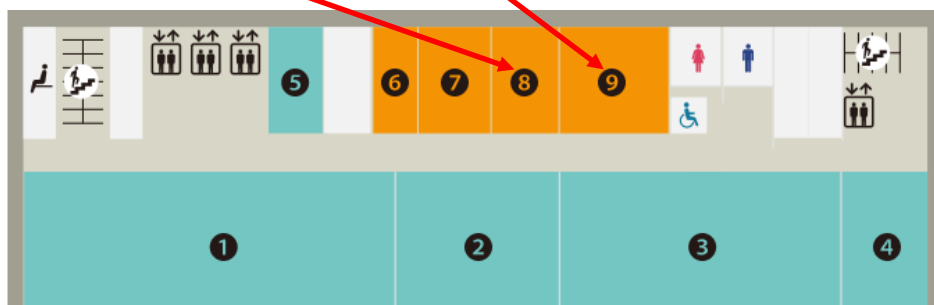
期日：2019年5月25日(土) 9:00~17:00

会場：ウェルとばた TEL 093-871-7200

(〒804-0067 北九州市戸畑区汐井町 1-6 JR 戸畑駅直結)



8階 83会議室 (㊸), 84会議室 (㊹)



主催 JKYBライフスキル教育研究会

後援 北九州市教育委員会

09:15~09:30 受付 (8階84会議室)

09:30~09:45

開会式 (8階84会議室)

共通コース (8階84会議室)

09:45~12:00

ライフスキル教育の理論的基礎 (川畑徹朗)

【知識中心型・脅し型健康教育に代表される古典的健康教育の失敗を踏まえて、行動変容に有効な健康教育を追究する中で、メディアや周囲の人々の行動や態度などの社会的要因への対処能力の形成に焦点を当てた健康教育、そしてセルフエスティーム (健全な自尊心)、ライフスキル (対人関係スキル、意志決定スキルなどの心理社会的能力) の形成に焦点を当てた健康教育が生まれてきたことを理解します。

また、ライフスキル教育の中で用いられる様々な学習活動が、子どもたちの主体的な学習を促進するアクティブ・ラーニングそのものであることを、体験学習を通して学びます。】

12:00~13:00 昼食休憩

選択コース1 (8階84会議室)

13:00~14:45

レジリエンシー (精神的回復力) 形成を基礎とするいじめ防止プログラム~いじめ目撃時の行動に焦点を当てて~ (川畑徹朗)

【いじめを目撃した児童生徒が、被害者を助ける行動を取れるように支援することは、いじめ防止の観点からも、目撃者のメンタルヘルスの向上という観点からも極めて重要です。

本セッションでは、いじめ目撃時の行動に焦点を当てたいじめ防止プログラムの内容と方法について体験的に学習します。】

選択コース2 (8階83会議室)

13:00~14:45

歯と口を教材としたライフスキルを育む健康教育プログラム (武井典子)

【子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けては、「どのように学ぶか」が重要です。歯と口の健康教育は、そのための素晴らしい教材です。

今回は、多くの子どもや家族が経験しており、自分の目で観察しやすい歯と口を教材としての特徴を活用した、「主体的・対話的で深い学び」の教材としての意義、さらには歯と口を教材としたライフスキルを育む健康教育の体験学習を行います。】

14:45~15:00 休憩

共通コース (8階84会議室)

15:00~16:30

セルフエスティーム形成教育の理論と実際 (川畑徹朗)

【セルフエスティーム (健全な自尊心) は、「人生の逆境に直面した時に、立ち直り、さらに成長するために必要な能力や特性」と定義されるレジリエンシー (精神的回復力) の本質的要素であると考えられています。

本セッションでは、セルフエスティームの定義とその重要性、セルフエスティーム形成に関わる要因、学校教育における系統的なセルフエスティーム形成教育の内容について学びます。】

16:30~16:50

閉会式 (体験学習を含む) (8階84会議室)